

－ 農の雇用事業による取組事例 －

京都府京丹後市 株式会社丹後岩木ファーム

- 地域農業を守るため集落型農業法人を設立。研修生は賃金を従事量配分とせず、月給制の正社員として雇用。
- 就業環境(雇用保険・健康保険・年金等)の整備により、従業員が働きやすい職場を実現。

(株)丹後岩木ファームの概要

【設立】平成20年3月

【代表者】岡田 美晴

【売上】7,000万円

【事業内容】野菜・水稻などの生産、販売

【経営面積】みず菜1ha、水稻12ha、そば3.5ha

【主要取引先】スーパー、直売所、市場

【従業員数】役員3名、正社員5人、パート9人

【所在地】京都府京丹後市丹後町岩木924

【ホームページ】<http://iwakifarm.ocnk.net/>

【会社の特徴】特別栽培米「丹後コシヒカリ」、京のブランド野菜「京みず菜」の周年栽培、ソバづくり、特栽米を使用した「焼酎づくり」



研修・人材育成の取組内容

【研修概要】

- ・研修1年目は、営農部門(米、みず菜、ソバ等)を幅広く経験し、農業技術の基礎を身に付けるとともに、適性を判断します。
- ・研修2年目は、大型特殊免許を取得し大型農業機械の操作技術の向上を図るとともに、マーケティングや経営ノウハウを学ぶため営業活動等に取り組みます。

【雇用就農者の定着に向けた特徴的な取組】

- ・集落型農業法人の構成員は賃金を従事量配分としていますが、本事業の研修生は正社員として安定的な雇用を実現するため、一定水準以上の月給制を導入しています。
- ・就業環境の整備(雇用保険・健康保険・年金等への加入)など生活安定の充実を図っています。
- ・毎朝のミーティングなどを通じて、生産に対する自主性、主体性の尊重を図っています。
- ・地域住民及び都市住民(大阪)とのイベント等の開催により、法人の活性化に努めています。

【雇用就農者の定着に向けた今後の取組】

- ・適正な勤務評価を行うことによって、仕事や経営に対する更なる意識の向上を図っていきます。
- ・生産規模の拡大及びブランド力強化による販路の拡大により、更なる法人経営の安定化を図っていきます。

キャリアプランイメージ

農の雇用事業でのOJT(2年)

- ・基礎的な栽培管理技術の習得
- ・大型農業機械の操作技術の習得

部門責任者(3年目～)

- ・担当農場での生産計画の立案・管理
- ・生産資材等の注文・管理

農場長(5年目～)

- ・経営計画の策定・執行
- ・人材の確保・育成